

保護者からの事業評価の集計結果（公表）

COMPASS 発達支援センター姫路

公表日
令和8年
2月20日
保護者等数（児童数）
対象数：24人 回収数：24人
アンケート期間
R7年9月11日～R7年10月11日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	1		2		姫路市の基準を十分に満たす活動スペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	2		3		国が定める基準以上の職員数を配置し、専門性を確保するため有資格者を配置しております。今後も児童の状況や利用状況に応じて、適切な人員体制の維持に努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	3		1		児童の活動状況を踏まえ、職員間で協議しながら環境の整理整頓や構造化の見直しを継続しておこなっております。今後も保護者様にとっても分かりやすく、安心していただける環境づくりに努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1		3		毎日の清掃はもちろんのこと、室内に空気清浄機・加湿器を設置し清潔な空間が保てるようにしております。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24					職員全員が、保育士、言語聴覚士などの有資格者です。日々、児童の特性・課題に合わせた療育をおこなうよう努めております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1		1		公表している支援プログラムに基づき、日々の支援をおこなっております。今後も保護者様からいただいたご意見を参考にしながら、支援内容がより分かりやすく伝わるよう努めてまいります。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	1				モニタリング・アセスメントにて、保護者様のニーズのきき取りや課題を明確にとらえた後、職員で周知し意見を出し合うことで客観的に分析し、支援計画が作成されています。今後もご満足いただけるように努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23			1		ガイドラインが示す支援内容をふまえ、保護者様のご意向や児童の課題に合わせた計画を作成し、丁寧な説明に努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1				放課後等デイサービス計画の目標に沿った支援をおこなっております。また、毎日職員全体で打ち合わせを実施し、児童の状況に応じた支援内容の確認と調整をおこなっております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	3		3		支援計画の目標に沿いながら、活動内容が固定化しないよう職員間で協議し、児童一人ひとりの状況に応じた支援内容を設定しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	10	9		現時点では、個人情報等の観点から、外部との交流の機会は実施できていません。今後は、保護者様のご意向を伺いながら、交流機会を検討してまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1		1		契約時に運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明し、ご理解いただけたかを確認しながら対応しております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24					放課後等デイサービス計画作成後は、内容を丁寧に説明し、ご理解と同意をいただいたうえで署名をいただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	4	8		児童の成長のため、保護者様のご家庭でも取り組める方法での助言や支援をおこなうよう心がけています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23			1		送迎時や連絡帳でのやりとりを通して様子をお伝えし、共通理解に努めております。今後も細かくお伝えしていくことにより、保護者様との共通理解に努めてまいります。
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24					毎月、ゆっくりとお話しできる時間を設けていただいております。今後さらにご相談の中で助言等の支援を提供し、保護者様の不安軽減やご利用者様の課題の共有に努めてまいります。	
保護者への説明等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24					送迎時や日々の連絡帳にて、児童の様子をお伝えし、発達状況や課題について共通理解に努めております。また、面談の場を設け、より密な情報共有をおこなうよう努めております。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	10	10		今後、保護者様同士の連携が支援できるよう、活動等の開催を検討してまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	3		2		今後さらにも満足いただけるよう、適切かつ迅速な対応に努めてまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24					児童との関わりにおいては、個々の特性に応じた伝達方法を選択し、分かりやすい声かけをおこないながら意思確認に努めております。保護者様とは連絡帳、電話、面談等を通じて適切な情報共有をおこなっております。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	2				COMPASSだよりを季刊で発行し、毎月のお便りを作成のうえ保護者様へ配布しております。また、公式WebサイトのブログやYouTube療育チャンネル、各種SNSを通じて情報発信をおこなっております。自己評価結果につきましてもホームページに掲載しております。今後も活動状況や事業所の取り組みがより分かりやすく伝わるよう努めてまいります。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			4		個人情報に記載された書類は鍵付き書庫にて厳重に保管し、その他の書類についても適切に管理をおこなっております。
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1		3		事業所内に各種マニュアルを掲示し、保護者様にも確認いただけるようしております。避難訓練は年間計画に基づき定期的に実施し、その実施状況についてもお便り等で周知しております。
非常時等の対応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1		7		地域で想定される非常災害を踏まえた訓練を定期的に実施し、訓練後は職員間で振り返りをおこない、改善に努めております。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	2		4		安全計画を策定し、事業所内に提示しております。計画に沿って、点検や訓練を実施しております。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17			7		事故発生時には速やかに保護者様へ連絡し、状況説明をおこなう体制を整えております。また、ヒヤリハット事例を共有し、具体的な改善策を検討することで再発防止に努めております。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	24					児童が安心してさまざまな活動に取り組める環境づくりを心がけております。今後も安心して通所していただける事業所であり続けられるよう努めてまいります。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	3		1		今後も活動内容を工夫し、次回の利用を楽しみにしていただけるような支援の提供に努めてまいります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	21				フラッシュカードで瞬間記憶力を上げて欲しいです。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。瞬間記憶力の向上につながる活動についても、児童の発達段階や特性を踏まえながら支援内容に取り入れるよう検討してまいります。今後も一人ひとりの成長を大切に、より質の高い支援の提供に努めてまいります。